

4 教育研究の組織

進捗状況報告

現在、将来構想委員会において、2007年度に完成年度を迎えた「キリスト教神学・伝道者コース」「キリスト教思想・文化コース」両コースのこれまでの実状を検証しつつ、新たな課題の検討に着手している。また、ティーチング・アシスタントの役割については、継続して検討している。

学内第三者評価

「キリスト教神学・伝道者コース」と「キリスト教思想・文化コース」の両コースがバランスよく運営されているかを今後も見守っていく必要がある。また、教育研究組織の領域分けに関しては領域間の教員間協力、他学部教員の教育研究への協力はともに望ましい方向に動いている。

なお、学外委員からは以下の意見があった。
「キリスト教神学・伝道者コース」と「キリスト教思想・文化コース」に関する検証と新たな課題の検討結果が、今後示されることが望まれる。